



日本一の おんせん県おおいた 味力も満載

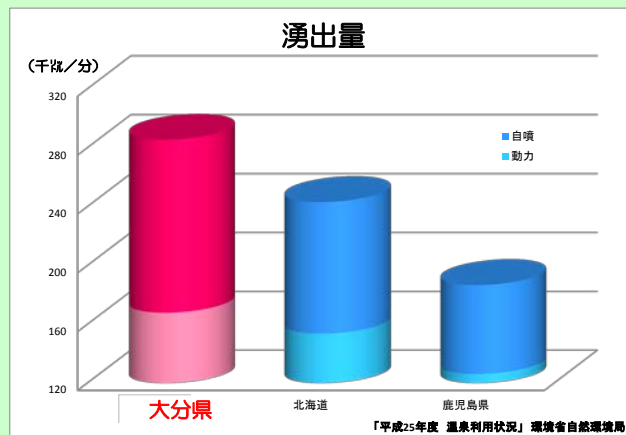
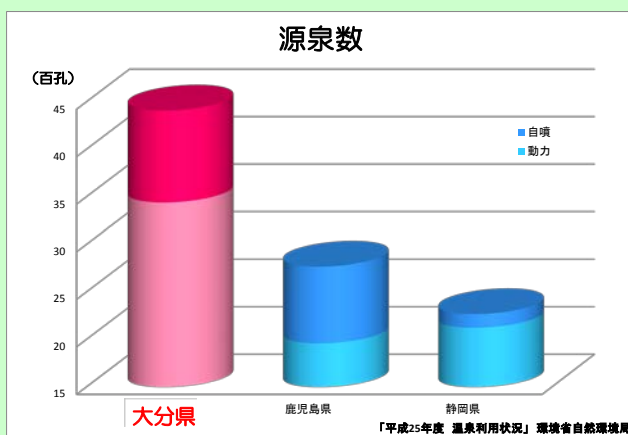
鉄輪温泉郷から望む自然景観（別府市）

おんせん県おおいた のおんせんって？

大分県の源泉数は4,411孔。これは全国の源泉数の16%に相当します。

また、大分県内の湧出量でみると約286キロリットルあり、自噴湧出、動力湧出ともに日本一です。

県内いたるところに温泉があり、8つの個性豊かな温泉郷からなる別府温泉（別府市）、自然景観の美しい観光地として有名な由布院温泉（由布市）、1,300年の歴史を持つ天ヶ瀬温泉（日田市）、地下600～800メートルの深層から湧出する非火山性の大深度地熱温泉（大分市）、豊富な炭酸ガスを含んだ泉質が特徴的な長湯温泉（竹田市）などがあります。



由布院温泉（由布市）

大分県内市町村の湧出量 BEST 3

大分県内には、地球上に存在する泉質11種類のうち、10種類があります。個性的な温泉が多く、温泉の色や泉質をはじめ、その入浴方法や場所など、全国的にも珍しい変わった温泉を堪能することができます。大分にお越しの際は是非、足をお運びください！



釜ノ口温泉（九重町）

第2位
九重町
83.156



血の池地獄（別府市）

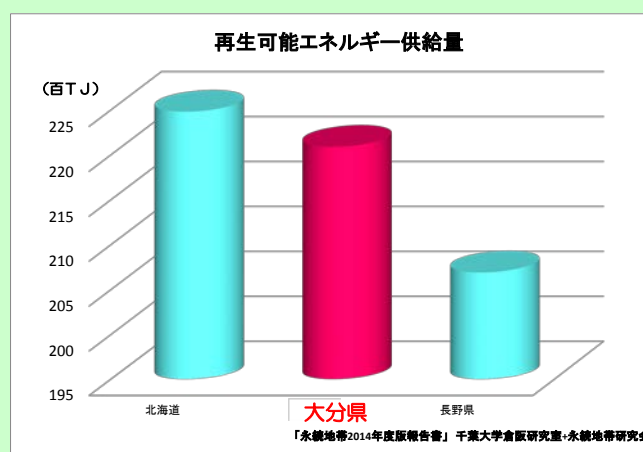
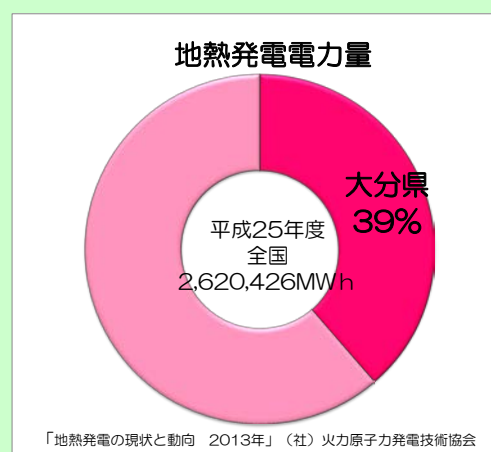


由布院温泉（由布市）

地熱発電発祥の地おおいた・再生可能エネルギー自給率日本一！

大分県は、国内最大規模の地熱発電所が集結しており、地熱による発電電力量は日本一です。九重町には、日本国内最大の地熱発電所であり、国内初のバイナリー発電設備を要する八丁原地熱発電所があります。

地熱発電をはじめとした再生可能エネルギーの自給率をみると、大分県は再生可能エネルギー自給率28.1%と日本で、再生エネルギー供給量も全国2位と高い水準を誇っています。



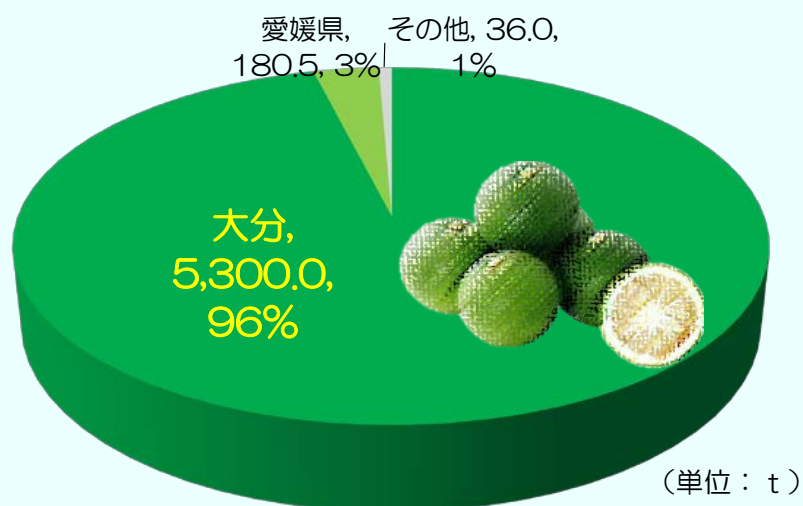
八丁原地熱発電所（九重町）

おんせん県おおいたの全国ナンバーワン！

かぼすの収穫量



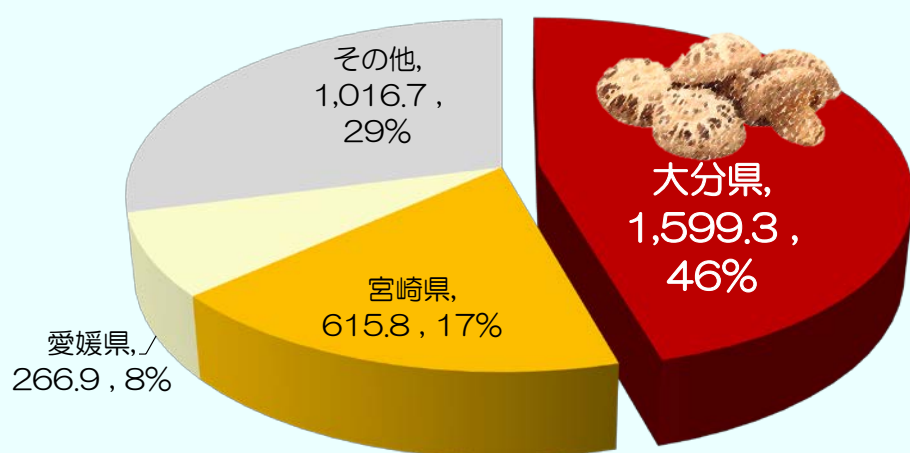
かぼすは他の柑橘類に比べて酸味がまろやかで、焼き魚や素材の味をひきたてさせます。「かぼすをかけないのはごはんくらい」と言われるほど、食卓にはなくてはならない食材となっています。



平成24年産特産果樹生産動態等調査（農林水産省）

乾しいたけの生産量

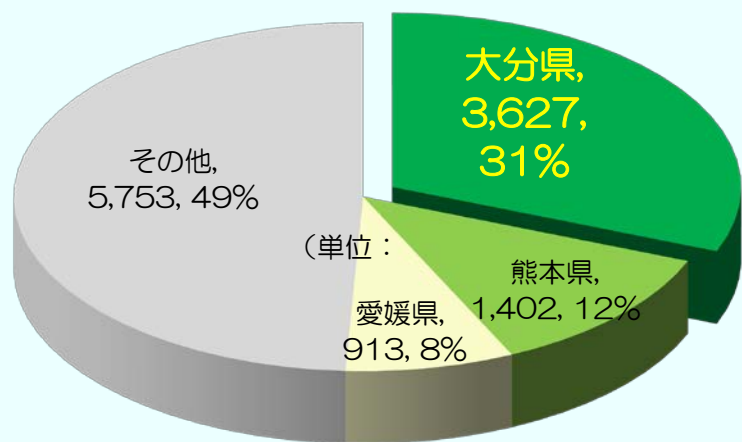
乾椎茸の生産量も、全国の約4割を占め、日本一です。毎年行われている2015年「第63回全国乾椎茸品評会」では、17年連続通算49回目の団体優勝を果たすなど、品質も日本一です。



「平成25年特用林産基礎資料」（農林水産省）

天然林樹種別蓄積量(くぬぎ)

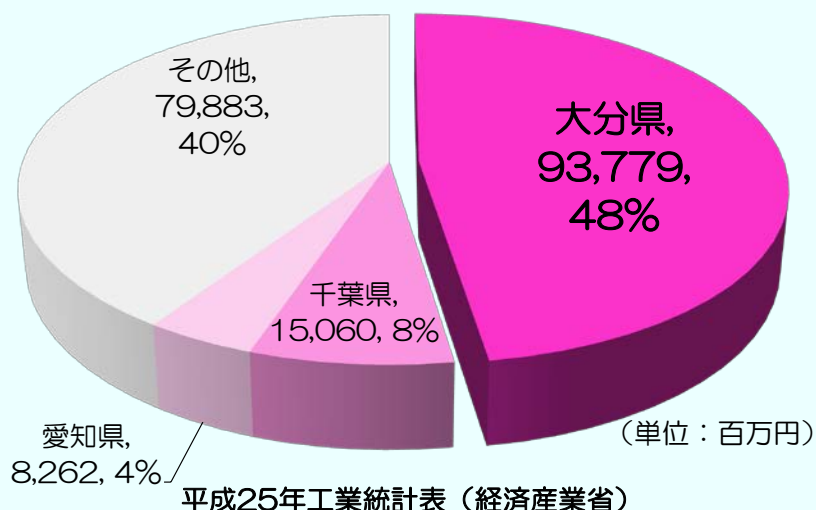
大分県のくぬぎの蓄積量は、日本一です。この豊かなクヌギ林とため池群によって持続的に維持されている原木しいたけ生産をはじめとする農林水産業システムが、「世界農業遺産（GIAHS）」に認定されました。



平成24年森林資源の現況（林野庁）

医療用品出荷金額

大分県及び宮崎県に広がる東九州地域には、血液・血管に関する医療機器を製造する企業が立地しており、国内でも有数の医療機器産業の生産・開発拠点となっています。



平成25年工業統計表（経済産業省）

他にもまだけの生産量、ほうずきやサフラン、養殖ひらめの出荷量など、大分が誇れる日本一は、まだまだあります！



「世界農業遺産」に認定された国東半島宇佐地域（写真 豊後高田市田染荘）